

機械器具 11 放射線障害防護用器具
一般医療機器 放射線防護用生殖腺防護具 (38367000)

AADCO X線防護キルト

【禁忌・禁止】

使用方法

- 放射線防護具に損傷、又は損傷のおそれがある場合は使用しないこと。
[正常な放射線遮蔽性能が保たれていない可能性があるため]

【形状・構造及び原理等】

形状(代表例)



キルトタイプ

原理

鉛又は鉛と同等の物質を使用した放射線防護材が放射線を減衰させ、本品を身につけることにより、患者、術者又は他の人員の体を不要な放射線被爆から保護する。

【使用目的又は効果】

本品は、医療又は歯科処置における、患者、術者、又は他の人員の生殖器等の体の特定部分を放射線被爆から保護することを目的とする。

【使用方法等】

- 本品の着用は使用者の腹囲に適するものを使用する。

【使用上の注意】

- 使用状況、使用頻度により、内部の放射線防護材が脱落、ひび割れを起こす可能性があるため、着用前に目視、触覚等の検査により、損傷の有無を確認するとともに、本品に損傷又は損傷のおそれがある場合は、使用しないこと。
[本品の性能を発揮できないおそれがある]
- 衝突、転倒などによる衝撃加わった場合には、直ちに使用を中止し点検すること。
[内部放射線防護材が損傷するおそれがある]
- 鋭利なもの、機材等の角部に本品をあてないこと。
[破れや穴あき等放射線防護材が損傷するおそれがある]
- 一次放射線(直接線)の放射線被爆からの保護には使用しないこと。
- 損傷の原因となるため、本品の折り畳み、積み重ねはしないこと。
- ハンガーやスタンド等を使用して保管すること。
- 機械洗浄や乾燥機にかけないこと。
[内部放射線防護材が損傷するおそれがある]
- 汗や水等による湿り、摩擦等により色落ちし、他の衣料に色が移る可能性がある。

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- 本品を保管する際は、直射日光、高温多湿、水濡れ等避け、ハンガーやスタンド等を使用し、清潔な場所で保管すること。

〈使用期間〉

- 放射線防護材料に損傷をきたすまでとする。

【保守・点検に係る事項】

- 医療機器の使用、保守管理責任は使用者側にある。
- 使用者による日常点検
日常の始業、終業時に目視、触覚等による点検を行うこと。放射線防護具が損傷している、又は損傷しているおそれがある場合は使用を中止し、放射線透視又は透過写真撮影により検査を行うこと。
- 使用者による定期点検
6ヶ月に1回以上放射線透視又は透過写真撮影による検査を行うこと。
定期検査の比較のために、購入後の最初の使用前に透視検査を行い、状態の確認をすることを推奨する。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

サンタメディカル株式会社

〒174-0072

東京都板橋区南常盤台一丁目11番7号 MTビル302

TEL：03-5926-9520

製造業者：

AADCO Medical Inc. (アメリカ合衆国)

AADCO Medical Asia-Pacific Ltd. (中国(香港))